

# 越後生紙展

知って、感じてほしい  
古くて新しい生紙の世界  
新潟県各地から  
越後生紙の職人が集結！

2018年 10/16 [火] → 11/11 [日]

9:30～17:00 (10/22 [月]・29 [月]、11/5 [月]・6 [火]は休館)

会場 旧小澤家住宅 [www.nchm.jp/ozawake/](http://www.nchm.jp/ozawake/)  
新潟市中央区上大川前通12-2733 tel. 025-222-0300

入館料 一般 200円 小学生・中学生 100円  
※ 11/3 文化の日は入館料無料 ※ 土日祝日は小中学生無料

主催：越後生紙振興会

## 製作体験 和紙職人によるワークショップ



10/21 [日]  
和紙折染め体験  
(越後門出和紙)



10/28 [日]  
和紙の花づくり  
(小国和紙生産組合)



11/3 [土・祝]  
六角ちょうちんライトづくり  
(越後生紙振興会)

各工房の和紙を使用した製作体験です。小学生以上からどなたでもお楽しみいただけます。  
料金は各 800円、製作時間は 30分程度です。

**製作体験の参加賞をプレゼント**  
ご自分で作った作品はお持ち帰りいただけます。その他、製作体験された方全員に「小さな生紙和紙グッズ」を差し上げます。

**各工房の和紙を販売**  
10/27 [日]～11/4 [日]和紙、小物などの販売を行います。工房の職人と話しながらいちお買い求めいただけます。

**生紙の展開**  
展示会では和紙そのものだけでなく、和紙の特徴を生かした行灯、扇子、その他様々な作品をご覧になれます。新しい試みもお楽しみください。

### お問い合わせ 越後生紙振興会

事務局 小国和紙生産組合 (担当：今井)  
tel. 0258-41-9770  
e-mail: [info@oguniwashu.com](mailto:info@oguniwashu.com)

### 同時開催 第7回 新潟仏壇工芸展

伝統技術の粋を集めた企画展 ～伝統仏壇から新作小物まで～  
制作体験は同日開催。こちらでも体験すると、参加賞をもらえます。

# 越後生紙振興会

ECHIGO KIGAMI SHINKOUKAI

越後生紙振興会は2009年に、新潟県内の紙屋が集まって発足しました。  
現在は6つの事業所が会員となり、  
新潟の生紙文化の普及と振興を図っています。

はるか昔から昭和初期まで一般的に使われていた生漉き(きずぎ)の紙  
「生紙(きがみ)」(本物の和紙で未加工な紙を指すもの)を生産しています。

生紙作りは、原料の栽培から始まり、  
各地域での四季の暮らしに沿った各工程作業により  
強さ、柔らかさ、光沢、味わいがある美しい和紙が生まれます。

私たち越後の紙屋は、昔ながらの手法を使い、  
自然と人の手の温もりを感じる和紙文化を伝承しています。



※雪国新潟の気候を利用した雪晒しによる漂白も、一部の地域で行われています



## 越後門出和紙

ECHIGO KADOIDE WASHI

地域に根差し自然に寄り添う  
「育てる紙」を理念とした紙づくり  
柏崎市高柳町門出 2851  
tel. 0257-41-2361

## 伊沢和紙工房

ISAWA WASHI KOBO

地域の力で復興した伊沢和紙。  
大地の芸術祭の作家と協働で  
創作和紙など展開中  
十日町市犬伏 143  
tel. 0255-95-6692



## 小国和紙生産組合

OGUNIWASHI SEISAN KUMIAI

国や県の無形文化財「小国紙」や  
雪晒しの紙など  
雪国ならではの紙づくり  
長岡市小国町小栗山 145  
tel. 0258-41-9770

## 福島潟ヨシあし和紙の会

FUKUSHIMAGATA YOSHIASHI  
WASHI NO KAI

新潟市福島潟の天然ヨシを原料にする  
野趣あふれる手漉き和紙  
新潟市北区前新田乙 493 菱風荘気付  
tel. 025-388-5314



## 紙工房 泉

KAMI KOBO IZUMI

弥彦山の湧水と地場の原料+植物染めで作る  
素朴で柔らかな色彩美  
西蒲原郡弥彦村上泉 1877  
tel. 0256-77-8846



## 雪布和紙

SEPPU WASHI

長岡市竹之高地で雪布和紙を作り上げた  
原刀利松氏の意思を受け継ぐ  
長岡市  
お問い合わせは事務局へ tel. 0258-41-9770

